

“利用者も、事業者も、働く者も、大事にする介護保険を！”



# みんなで考えよう介護保険！ みやぎ県民フォーラム2020

2020.12.24.Thu No9

# News

発行／実行委員会事務局 TEL022-388-9968（宮城厚生福祉会本部）

## 介護保険 県民フォーラム“寄せられた声”

WEB・来場参加のみなさん9名からアンケート回答が届きました。



介護保険制度について、これから政府が進めようとしていること、どのような現状があり、課題があるのかよくわかりました。介護報酬改定をむかえ、管政権が協調している“自助、共助、公助”はすりかえられ解釈されていること、とても恐ろしいことだと感じました。憲法は誰のためにあるのか。やはり、このおかしな制度にしようとしている国へ、声をあげなければと思いました。コロナが感染拡大している中、利用者負担を強いたり、職員が疲弊することないように、国が責任を持って行き届いた介護ができる制度に転換していかなければならないと思いました。現状を訴え運動していきたいと思います。

(40歳代・女性)



介護保険制度についてやコロナ禍での介護実態など、多くのことを知ることができたと思います。また、政府の考えと介護を利用している人との考えのズレがあることが驚きと、これからどうなっていくのだろうと不安に思いました。今後も自分ができること署名や運動、コロナ対策など身近なところから考えていきたいと思います。

(20歳代・女性)



早いもので本年も残すところ、あとわずかとなりました。  
皆様には1年間大変お世話になり、心より感謝しております。  
それでは良いお年をお迎えください。

